



# 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成25年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社NSD

コード番号 9759 URL <http://www.nsd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今城 義和

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 社長室長 (氏名) 近藤 潔

TEL 03-3342-1250

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	27,039	7.4	3,282	56.5	3,385	44.2	1,851	66.6
24年3月期第3四半期	25,179	0.6	2,097	△18.7	2,348	△14.6	1,111	△28.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,041百万円 (186.9%) 24年3月期第3四半期 711百万円 (△44.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	44.09	44.08
24年3月期第3四半期	25.80	25.79

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	46,780	41,096	87.3
24年3月期	45,358	39,862	87.3

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 40,818百万円 24年3月期 39,607百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	7.5	4,000	18.1	4,100	11.8	2,100	12.5	49.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(注)特定子会社の異動には該当いたしません。第1四半期連結会計期間において、NSD International, Inc. (米国現地法人)を、また、当第3四半期連結会計期間において、北京仁本新動科技有限公司(中国現地法人)を新たに設立し、連結の範囲に含めております。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当するものであります。

詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	48,172,160 株	24年3月期	48,172,160 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	6,057,221 株	24年3月期	6,368,561 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	41,998,910 株	24年3月期3Q	43,088,944 株
----------	--------------	----------	--------------

(注)期末自己株式数には、従業員持株ESOP信託口が所有する当社株式を含んでおります。(25年3月期3Q 385,400株、24年3月期 695,700株)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

・四半期決算補足説明資料は、平成25年2月1日(金)に当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、欧州債務問題や中国経済の成長鈍化をはじめとする世界景気減速による不安要因はあったものの、円高修正の局面が続き、景気回復への期待が高まりつつありました。

情報サービス産業におきましては、ここ数年来、産業界におけるIT投資は抑制傾向にありましたが、現状では投資に増加の動きがみられるなど、回復基調で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは今年度より事業本部制を中心とした組織に変更し、営業活動のスピードアップや変化への対応力強化を図り、積極的な受注活動を展開してまいりました。また品質管理部を新設し、不採算案件の撲滅や品質管理の強化に取り組んでまいりました。新規事業ではビジネス開発本部を中心として新商品・新サービスの開発・展開を推進し、海外事業では海外事業統括部を新設して、5月のニューヨークに続いて10月には北京に現地法人を設立するなど、海外展開を推進してまいりました。一方、早期のキャリア選択支援策として特別早期退職の募集を実施いたしました（第3四半期に実施し終了）。

その結果、売上高につきましては、主力の情報サービス事業が順調に推移したことにより、前年同期比増収となりました。また利益につきましては、特別早期退職金等の負担はあったものの、不採算案件の解消や稼働率の向上、生産性の改善などにより、前年同期比増益となりました。

当社グループの業績は、以下のとおりとなりました。

売上高	27,039百万円（前年同期比7.4%増）
営業利益	3,282百万円（前年同期比56.5%増）
経常利益	3,385百万円（前年同期比44.2%増）
四半期純利益	1,851百万円（前年同期比66.6%増）

セグメント別の業績は、以下のとおりとなりました。

#### ①システムソリューションサービス事業

- ・情報サービス事業（ソフトウェア開発事業とコンピュータ室運営管理事業）につきましては、各業界におけるIT投資が堅調に推移したことにより、売上高は24,741百万円（前年同期比8.6%増）となりました。
- ・ソフトウェアプロダクト事業につきましては、売上高は961百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

#### ②人材派遣事業

- ・法改正による影響や、企業の人材派遣に対するニーズの減少などにより、売上高は1,019百万円（前年同期比13.1%減）となりました。

#### ③不動産賃貸事業

- ・賃貸物件の稼働率が若干低下したことにより、売上高は318百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### [資産の状況]

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比1,422百万円増加し、46,780百万円となりました。内、流動資産は3,746百万円増加の30,129百万円、固定資産は2,323百万円減少の16,650百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が1,228百万円、有価証券が1,001百万円減少したものの、現金及び預金が4,606百万円、その他の流動資産が1,343百万円増加したことなどによるものです。

固定資産減少の主な要因は、投資有価証券が2,238百万円減少したことなどによるものです。

#### [負債の状況]

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比188百万円増加し、5,684百万円となりました。

内、流動負債は95百万円増加の3,970百万円、固定負債は92百万円増加の1,713百万円となりました。

流動負債増加の主な要因は、未払法人税等が100百万円、賞与引当金が488百万円減少したものの、買掛金が112百万円、その他の流動負債が568百万円増加したことなどによるものです。

固定負債増加の主な要因は、長期借入金（従業員持株ESOP信託分）が332百万円減少したものの、退職給付引当金が426百万円増加したことなどによるものです。

[純資産の状況]

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比1,233百万円増加し、41,096百万円となりました。

純資産増加の主な要因は、利益剰余金が配当金支払いにより1,062百万円減少したものの、四半期純利益により1,851百万円、その他有価証券評価差額金为上場株式の時価回復などにより124百万円、自己株式売却（従業員持株ESOP信託分）などにより268百万円増加したことなどによるものです。

この結果、自己資本比率は、87.3%（前連結会計年度末は87.3%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

足許の業績は、企業のIT投資が堅調なことより順調に推移しておりますが、依然として世界景気減速懸念などもあり、連結業績予想につきまして変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社の異動には該当いたしません。第1四半期連結会計期間において、NSD International, Inc.（米国現地法人）を、また、当第3四半期連結会計期間において、北京仁本新動科技有限公司（中国現地法人）を新たに設立し、連結の範囲に含めております。

この結果、平成24年12月31日現在、当社グループは、当社、子会社9社及び関連会社1社により構成されております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、一部の子会社につきましては、前連結会計年度の実際実効税率に法人税率の引下げ及び復興特別法人税を加味して計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,697,980	21,304,737
受取手形及び売掛金	7,866,662	6,638,335
有価証券	1,001,340	—
商品及び製品	19,971	41,372
原材料及び貯蔵品	3,603	5,002
その他	812,799	2,156,175
貸倒引当金	△18,866	△15,914
流動資産合計	26,383,491	30,129,709
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,930,191	3,906,978
土地	5,031,002	5,030,508
その他（純額）	316,406	273,134
有形固定資産合計	9,277,600	9,210,622
無形固定資産		
その他	225,484	259,480
無形固定資産合計	225,484	259,480
投資その他の資産		
投資有価証券	5,756,025	3,517,471
その他	3,732,656	3,674,762
貸倒引当金	△17,155	△11,601
投資その他の資産合計	9,471,527	7,180,632
固定資産合計	18,974,612	16,650,734
資産合計	45,358,103	46,780,443
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	533,560	646,104
1年内返済予定の長期借入金	332,000	332,000
未払法人税等	651,356	550,764
賞与引当金	531,158	42,901
役員賞与引当金	39,300	42,750
株主優待引当金	44,547	68,220
受注損失引当金	23,737	—
その他	1,719,471	2,288,182
流動負債合計	3,875,130	3,970,923
固定負債		
長期借入金	502,000	170,000
退職給付引当金	1,060,696	1,487,418
その他	57,861	55,920
固定負債合計	1,620,558	1,713,338
負債合計	5,495,688	5,684,262

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,205,864	7,205,864
資本剰余金	6,892,184	6,892,184
利益剰余金	34,938,710	35,726,717
自己株式	△6,560,339	△6,291,901
株主資本合計	42,476,420	43,532,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△367,376	△242,944
土地再評価差額金	△2,329,768	△2,329,768
為替換算調整勘定	△171,882	△141,645
その他の包括利益累計額合計	△2,869,026	△2,714,358
新株予約権	2,102	4,467
少数株主持分	252,918	273,206
純資産合計	39,862,414	41,096,181
負債純資産合計	45,358,103	46,780,443

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	25,179,882	27,039,544
売上原価	21,021,844	21,524,673
売上総利益	4,158,037	5,514,871
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	885,527	952,785
賞与引当金繰入額	11,210	12,130
役員賞与引当金繰入額	42,510	42,750
福利厚生費	153,390	219,444
賃借料	245,959	243,445
減価償却費	43,343	59,079
研究開発費	145,636	107,640
株主優待引当金繰入額	26,252	27,685
その他	506,707	567,405
販売費及び一般管理費合計	2,060,535	2,232,367
営業利益	2,097,501	3,282,503
営業外収益		
受取利息	74,381	36,742
受取配当金	83,465	85,252
助成金収入	86,639	—
その他	24,155	49,875
営業外収益合計	268,641	171,870
営業外費用		
支払利息	22	—
支払手数料	8,000	—
支払補償費	—	61,492
その他	9,756	7,312
営業外費用合計	17,779	68,804
経常利益	2,348,364	3,385,569
特別利益		
投資有価証券売却益	9,489	131,197
その他	709	50
特別利益合計	10,198	131,248
特別損失		
段階取得に係る差損	44,089	—
投資有価証券売却損	7,000	77,215
投資有価証券評価損	51,210	58,860
早期割増退職金等	120,291	227,353
減損損失	1,371	494
その他	14,474	7,600
特別損失合計	238,436	371,524
税金等調整前四半期純利益	2,120,125	3,145,293
法人税等	989,825	1,257,965
少数株主損益調整前四半期純利益	1,130,300	1,887,328
少数株主利益	18,633	35,579
四半期純利益	1,111,666	1,851,749





(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	システムソ リューションサ ービス事業	人材派遣事 業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,674,519	1,172,876	332,486	25,179,882	—	25,179,882
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	257,055	21,924	278,979	△278,979	—
計	23,674,519	1,429,931	354,411	25,458,862	△278,979	25,179,882
セグメント利益	1,975,094	21,469	100,758	2,097,322	179	2,097,501

(注) 1. セグメント利益の調整額179千円には、セグメント間取引消去292千円、全社費用△112千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	システムソ リューションサ ービス事業	人材派遣事 業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	25,702,039	1,019,054	318,450	27,039,544	—	27,039,544
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,237	319,534	16,977	337,748	△337,748	—
計	25,703,276	1,338,588	335,427	27,377,293	△337,748	27,039,544
セグメント利益	3,195,541	34,657	78,903	3,309,102	△26,599	3,282,503

(注) 1. セグメント利益の調整額△26,599千円には、セグメント間取引消去292千円、全社費用△26,891千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。